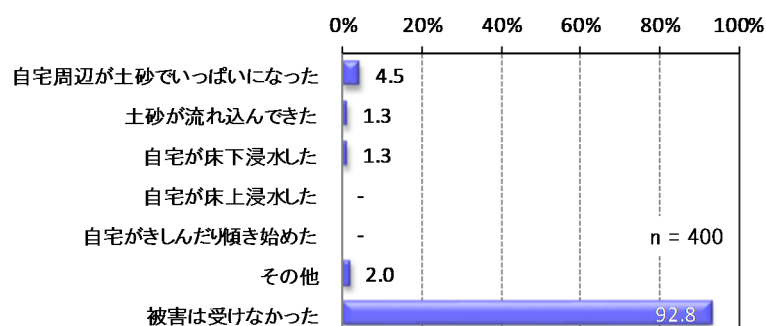


SRC 自主調査の調査結果について

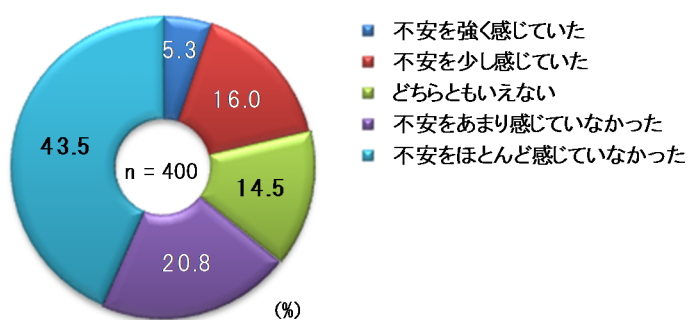
平成26年8月豪雨による広島市の土砂災害に関する調査

◆ 土砂災害発生以前に土砂災害の危険性を感じていた人は2割強しかいない ◆

Q9. 8月19日及び8月20日の土砂災害発生時で、自宅で被害をうけましたか

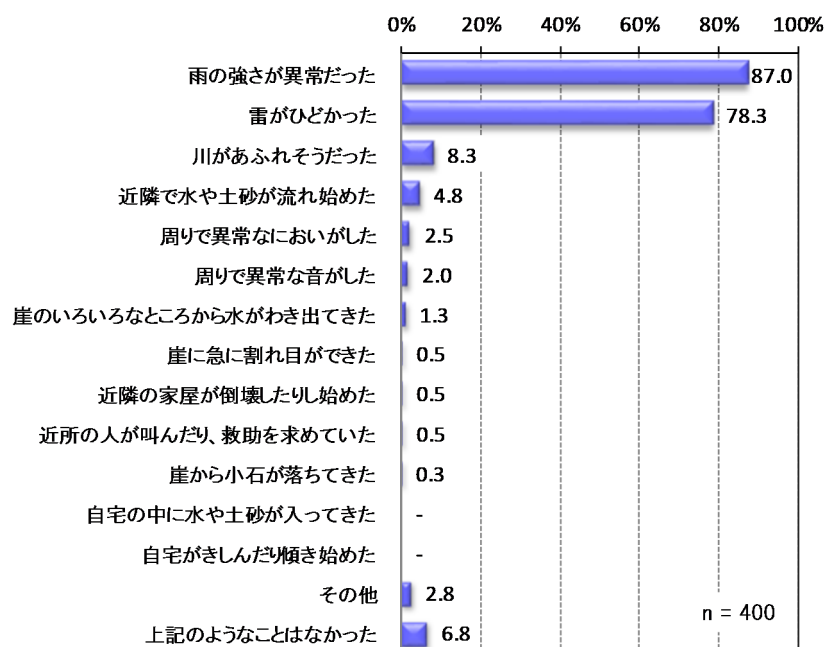


Q23. 8月20日の土砂災害発生以前では、自分の住む地域災害の危険に対する不安を感じていましたか



◆ **だが、多くの人が気象状況の異常を感じていた**
土砂災害発生時の最初に感じた異変は「雨の強さの異常」がトップ、次いで「雷」 ◆

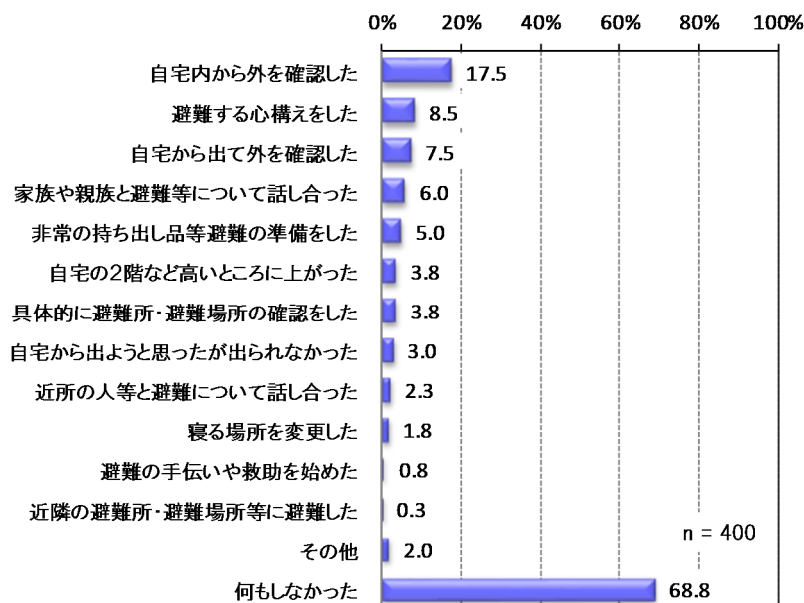
Q8. 土砂災害発生時（8月19日の21時頃～8月20日の10時頃までの間）、異変を感じましたか



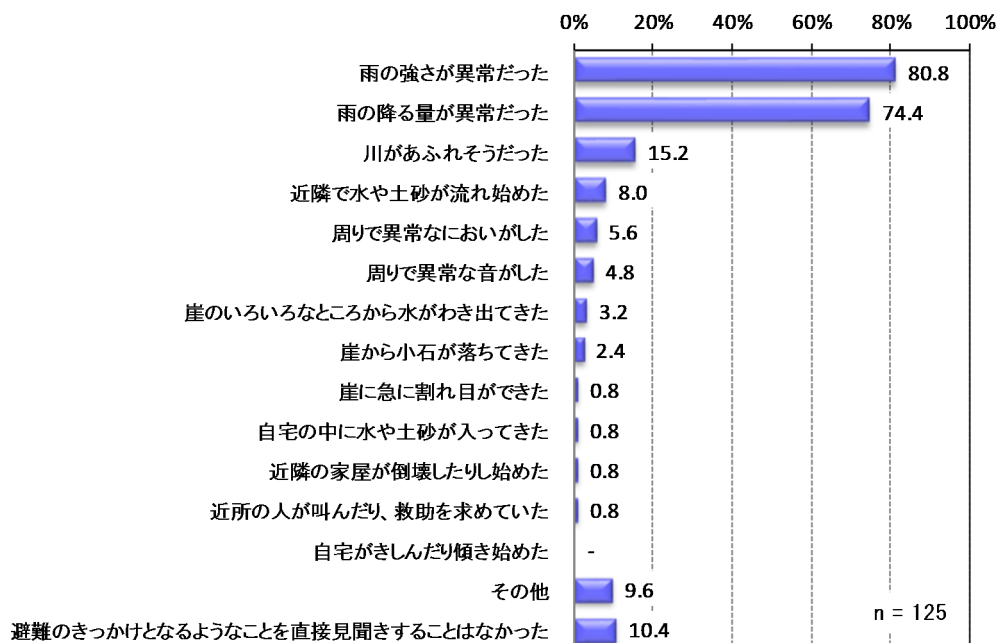
◆ 何らかの防災対応のきっかけは、

気象予警報等の災害警戒情報よりも自身が感じる「雨の強さ」 ◆

Q10. 土砂災害発生時（8月19日の21時頃～8月20日の10時頃までの間）、避難や安全を確保するような行動をとりましたか

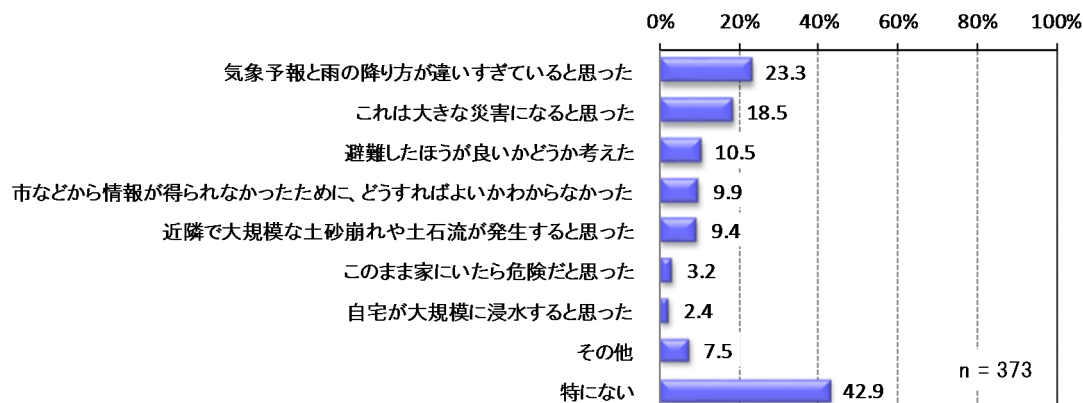


Q10-2. 直接見聞きしたものと、避難や安全確保のきっかけになったものはありますか

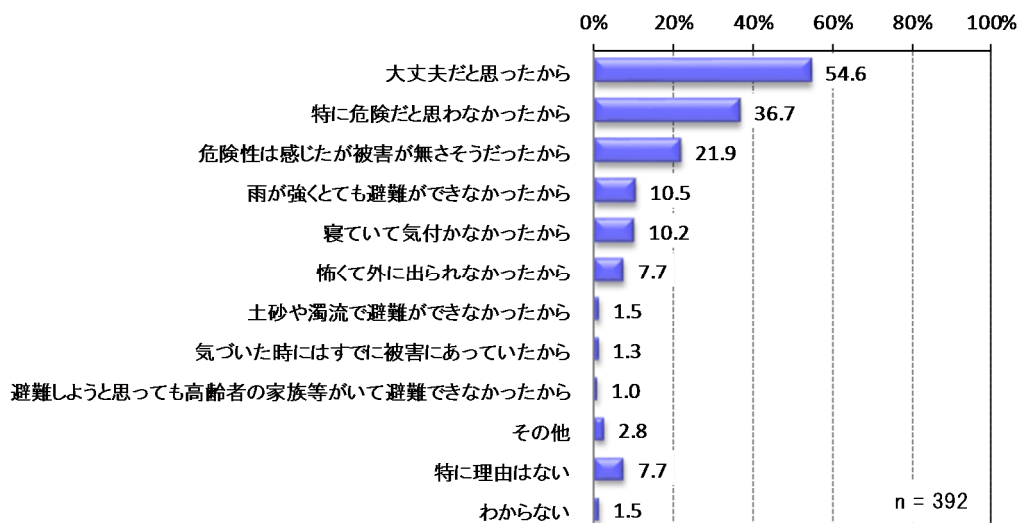


◆ 避難をしなかった理由は「大丈夫だと思ったから」 ◆

Q8-2. 最初に異変を感じたときについて、どのようなことを思いましたか

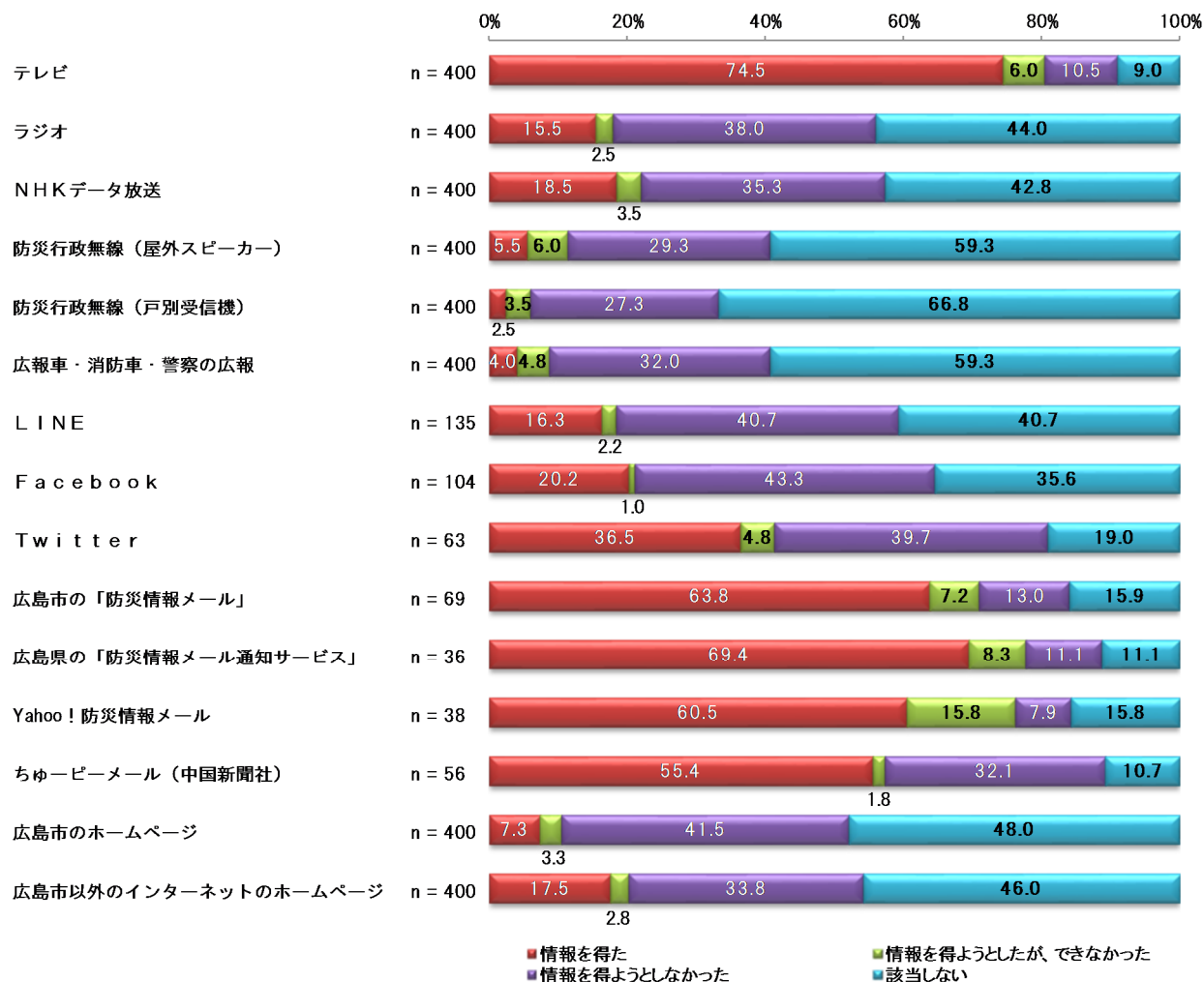


Q11-5. 避難をしなかった理由はどのような理由ですか



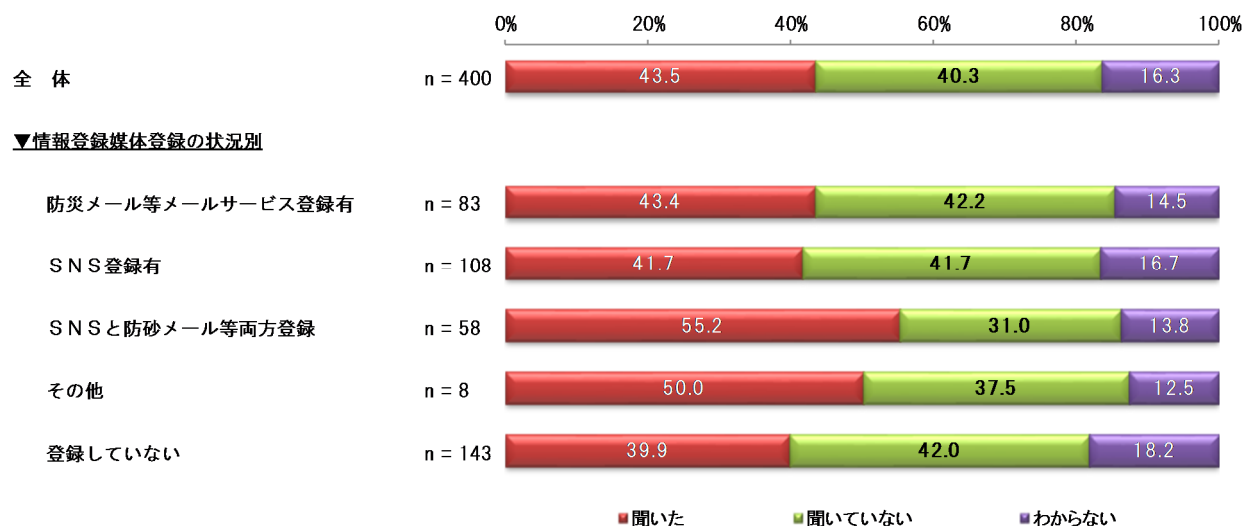
◆ 登録型防災情報メールサービスからの情報入手率が高い ◆

Q5. 土砂災害発生時に下記から情報を得ましたか



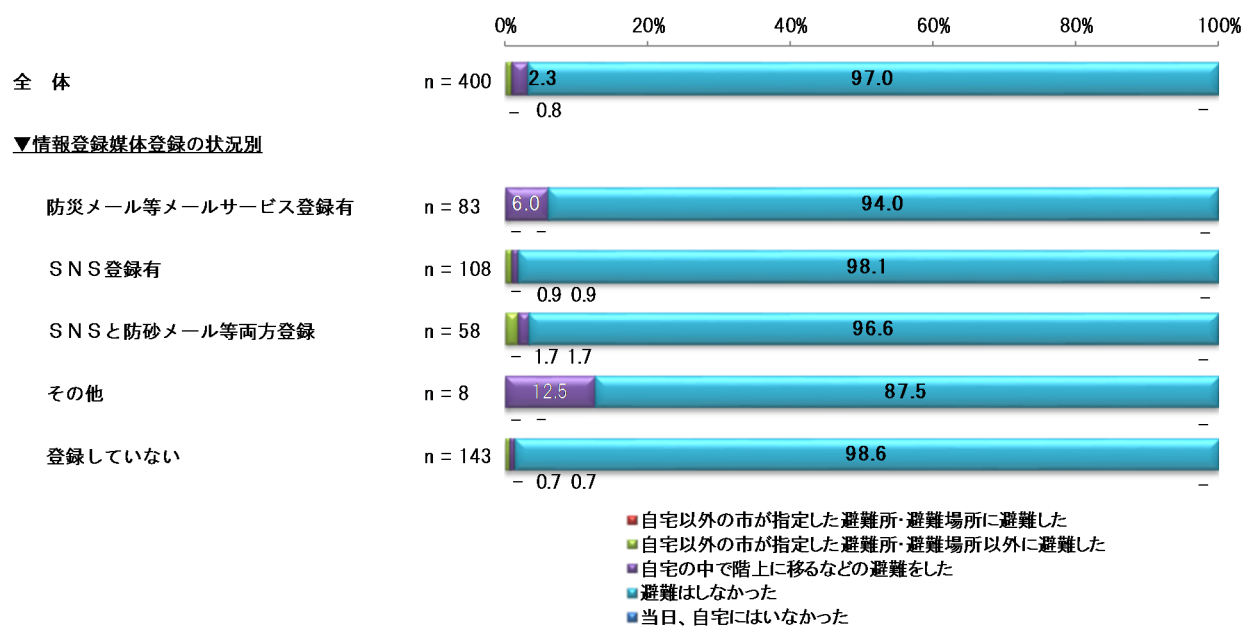
◆ 土砂災害発生時の広島市や気象庁などからの情報は4割台半ばが「見聞きした」 ◆

Q7. 土砂災害発生時（8月19日の21時頃～8月20日の10時頃までの間）に広島市や気象庁などから様々な情報が出されましたが、これを見聞きしましたか



◆登録型防災情報メールサービス利用者も情報は収受するが、「避難」には結び付いていない ◆

SC3. 土砂災害発生時（8月19日の21時頃～8月20日の10時頃までの間）に「いずれかに避難」しましたか



◆ 土砂災害の被害を減らすためにはハード面よりもソフト面での対策強化を ◆

Q13. 土砂災害の被害を減らすために、今後どのような施策が必要だと思いますか

